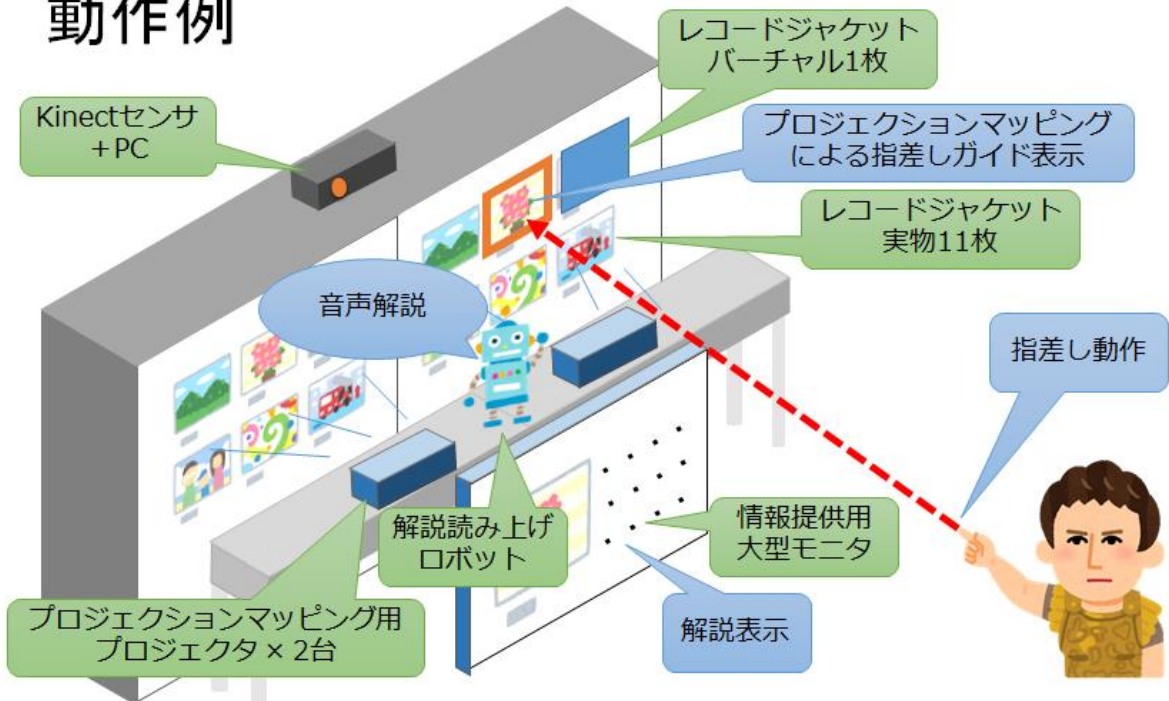


指差し動作による 観光情報提供システムの開発

「アレ」と指をさすだけで展示物の解説を行う

博物館や美術館などで複数展示物が並んでいる場合などに、音声案内による展示物の解説が行われることがある。既存の音声案内の多くは展示物付近に設置されたボタン操作や音声ガイド機で行われるものである。河並研究室で開発している観光情報提供システムは、直感的に指をさすだけで解説を開始する機構であり、今回はレコードジャケットの展示を例にシステムを構築した。

動作例



《今回の展示例の概要》

- レコードジャケット展を例にシステムを構築
- 人が指差ししたレコードジャケットの概要を大型画面に表示
- ロボットが解説を読み上げ
- プロジェクションマッピング技術
 - 指差ししている場所のガイドを表示
 - 実際に存在しない展示品もバーチャルに展示

博物館、美術館、展示会での展示物紹介。
大型観光地図での観光スポット紹介。等々

